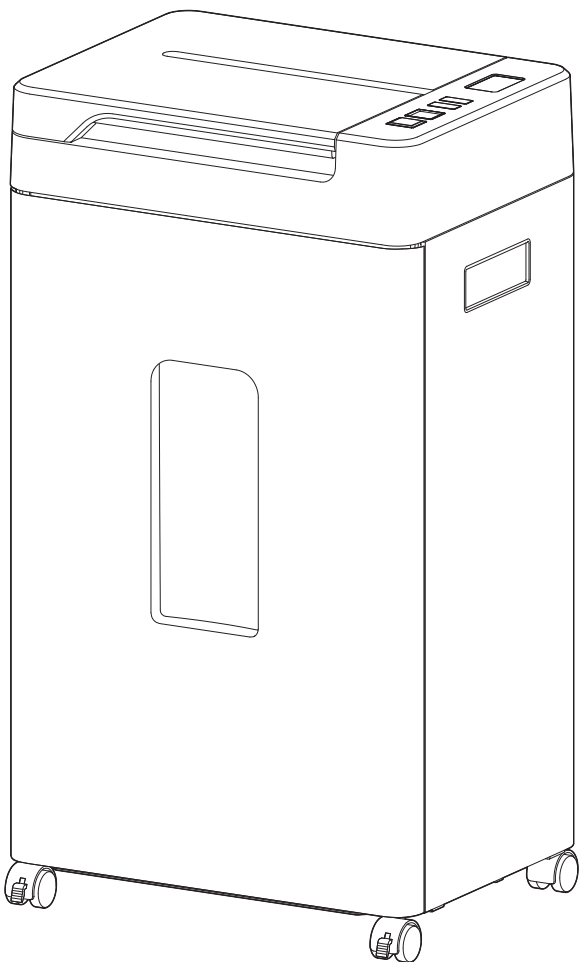


取扱説明書(WEB)

オートフィードシュレッダー

型番:AFS260M [室内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

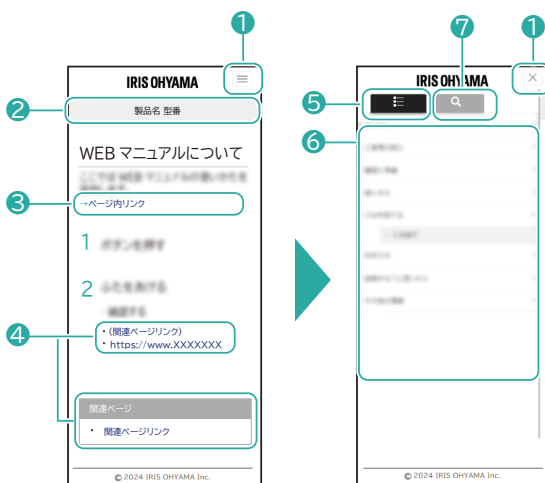
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

一 検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に	7
安全上の注意.....	7
使用上の注意.....	10
確認と準備	12
各部の名称.....	12
操作部.....	14
表示部.....	15
キャスターの取り付けと設置.....	19
ダストボックスの準備.....	20
細断する	21
細断が途中で止まったら.....	25
細断くずを捨てる	27
お手入れ	27
お手入れの時期・方法.....	27
本体のお手入れと保管.....	28
紙感知センサー.....	29
カッター.....	30
こんなときは	31
故障かな?と思ったら.....	31
別売品・消耗品について	35

その他の情報	36
廃棄について.....	36
仕様.....	37
保証とアフターサービス.....	38
保証規定.....	39
お問い合わせ.....	40

ご使用前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P9](#)

図記号の意味

 注意を促す記号です。	 禁止を示す記号です。	 必ず行うことを示す記号です。
---	---	---



警告


誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。


電源プラグ・電源コードは正しく使う

	<ul style="list-style-type: none">電源プラグのほこりは乾いた布で定期的に取り除く ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none">お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電・けがの原因になります。
 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none">ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">電源コードを束ねて通電しない 過熱して火災・やけどの原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。電源コードを傷付けない持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。 電源コードが破損したときは、修理専用コール P40 (☎ 電話をかける) へお問い合わせください。

	<ul style="list-style-type: none"> ・コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない 火災の原因になります。 ・交流 100V 以外では使わない 火災・感電の原因になります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理については、お買い上げの販売店または修理専用コール P40( 電話をかける) へお問い合わせください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・スプレーをかけない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など) 引火して火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど)、火の気のあるもの(たばこ・線香など)、可燃性のもののそばで使わない 火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや取り扱いに不慣れな方に使わせたり、乳幼児に触れさせたりしない 感電・やけど・けが・重大事故の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・不安定な場所に置かない 転倒・落下して、けが・物品の破損の原因になります。 ・上に乗ったり、物を置いたりしない けが・物品の破損の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・投入口や排出口に物や手を入れない 細断部に引き込まれるおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・髪の毛を投入口に近づけない 細断部に引き込まれるおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類の裾やネクタイなどを投入口に近づけない ・ネックレスなどのアクセサリーを投入口に近づけない 細断部に引き込まれるおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 <p>[異常の例]</p>


	<ul style="list-style-type: none"> - 異常な音やにおいがする - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする - 運転中、時々電源が切れる - 触れるとピリピリ電気を感じる <p>➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P40(☎ 電話をかける)へお問い合わせください。</p>
--	--


 <small>水ぬれ禁止</small>	<ul style="list-style-type: none"> • 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない • 本体を水につけたり、水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。
---	---




注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

 <small>プラグを抜く</small>	<ul style="list-style-type: none"> • 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 • 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 火災・感電の原因になります。
---	---

	<ul style="list-style-type: none"> • シュレッダー以外の用途に使用しない 異常動作・火災の原因になります。 • 布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない • ほこり、粉じんの多い場所では使用しない 過熱して火災の原因になります。
---	--

	<ul style="list-style-type: none"> • 移動するときはダストボックスが外れて落下しないように注意する けがの原因になります。
---	--

使用上の注意

- ・ 最大細断枚数・定格細断枚数・最大給紙枚数・定格時間内で使用してください。
 - 本製品の定格時間は 20 分です。それ以上の連続使用はしないでください。
 - また、連続使用後は必ず 1 時間以上休止してください。

一度に細断できる最大枚数 (最大細断枚数)	A4 コピー用紙(64g/m ²)	7 枚以内
連続して細断できる枚数 (定格細断枚数)	A4 コピー用紙(64g/m ²)	4 枚以内
給紙トレイにセットできる紙の枚数 (最大給紙枚数)	A4 コピー用紙(64g/m ²)	260 枚以内

- ・ 次のようなことはしないでください。
 - 本製品以外のダストボックスを使用する
 - 必要以上に逆転させる故障の原因になります。
- ・ クリップ・ピン・ステープラー(ホチキス)の針などつけたまま細断しないでください。
- ・ 次のような物はいれしないでください。
 - フィルム・OHP シート・ポリ袋・その他のビニール類など
 - CD・DVD・その他のディスクや磁気カード・IC カードなど
 - 送り状・封筒・ふせん・その他の粘着テープやシール類など
 - カーボン紙・感熱紙・タック紙・新聞紙・雑誌類など
 - 複数に折った紙・リングで綴じられている紙・湿った紙・ラミネートされた物など故障の原因になります。
- ・ 細断の途中で止まったまま放置しないでください。
故障の原因になります。
- ・ 細断くずは、ダストボックスいっぱいまでためないでください。
性能の低下や故障の原因になります。
- ・ 使用中、本体が温かくなりますが、異常ではありません。
すぐに使用しない場合は、電源スイッチも切ってください。
- ・ キャスターで段差を乗り越えないでください。
キャスターの破損の原因になります。段差のあるところでは、必ず持ち上げて移動してください。
- ・ 台所など、湿気や油煙の多い場所では使用しないでください。
長期間そのような場所で使用すると、ほこりが内部に付着して、取りきれないことがあります。
- ・ 直射日光やエアコン・暖房機器の温風が当たらないところに設置してください。
変形・変色したり、誤動作したりする場合があります。
- ・ ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

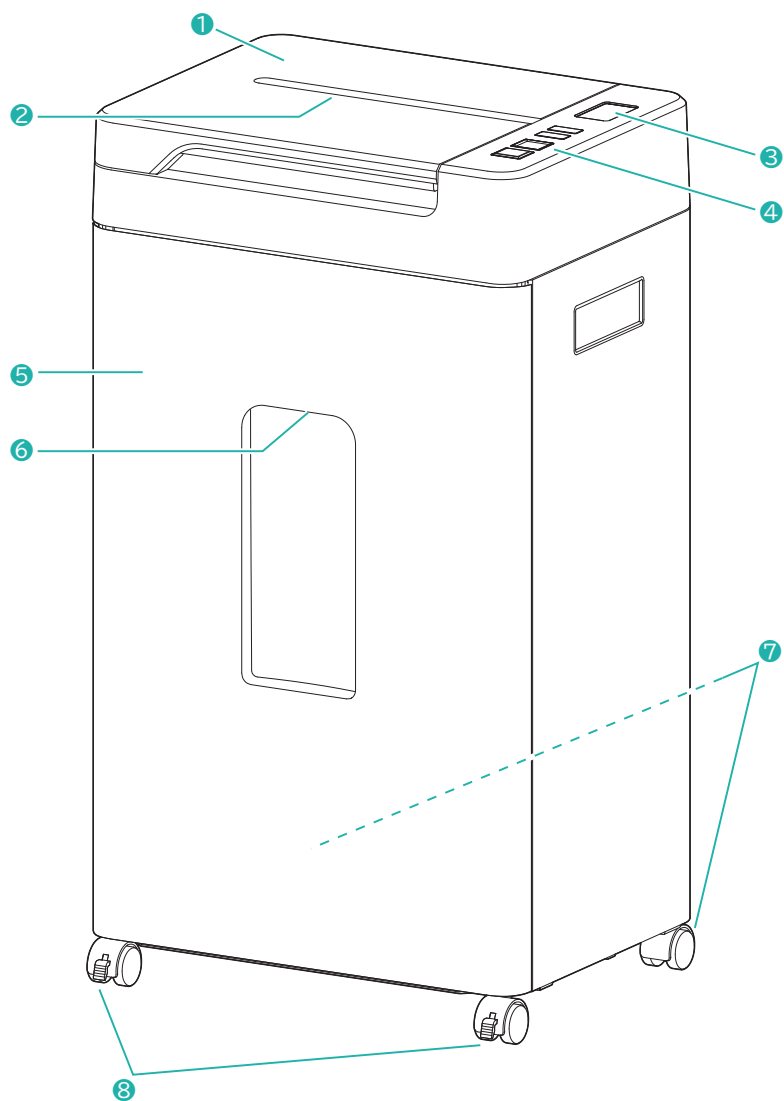
モーターの保護装置について

- ・ 過負荷をかけた長時間使用などにより、モーターに負荷がかかって異常に温度が上昇すると、細断を中断します。保護装置が働いたときは、電源スイッチを切にして電源プラグを抜き、モーターの温度が下がるまで約 1 時間待つてから使用してください。

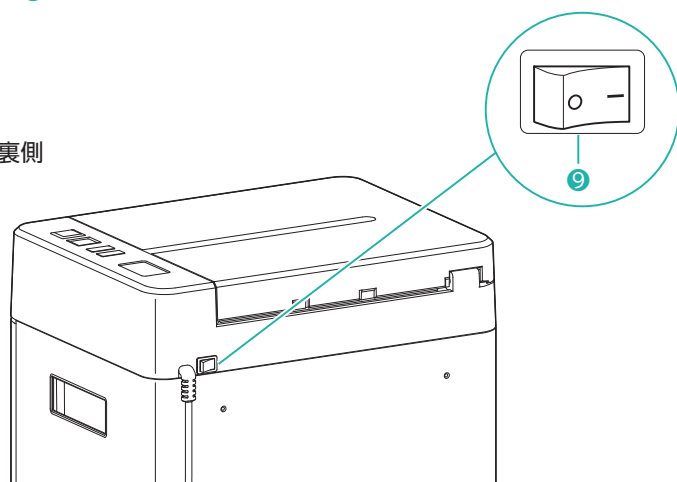
- ・ 本製品は出荷前に細断テストを行っています。細断テスト後は細断くずの除去を行っていますが、カッターなどに付着した細断くずが輸送中に落下し、ダストボックスや本体に残っている場合があります。あらかじめご了承ください。

確認と準備

各部の名称



本体裏側

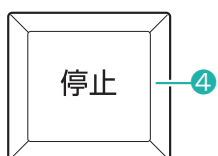
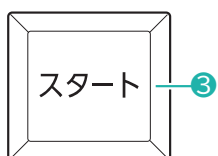
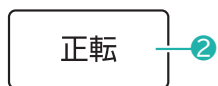
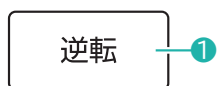


- ① 本体
- ② 手動細断投入口
- ③ 表示部
- ④ 操作部
- ⑤ ダストボックス
- ⑥ ダストボックス取っ手
- ⑦ ロックなしキャスター(後ろ側 2 か所)
- ⑧ ロック付きキャスター(前側 2 か所)
- ⑨ 電源スイッチ

関連ページ

- ・ [操作部 P14](#)
- ・ [表示部 P15](#)

操作部



① 逆転ボタン

押すとカッターが逆転します。

② 正転ボタン

押すとカッターが正転します。

③ スタートボタン

④ 停止ボタン

関連ページ

- [各部の名称 P12](#)
- [表示部 P15](#)

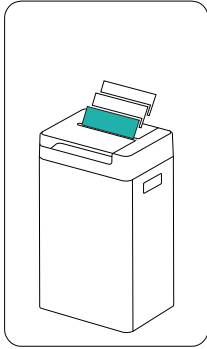
表示部

製品の状態を表示部に表示してお知らせします。

—スタンバイ時(細断可能時)

待機状態です。

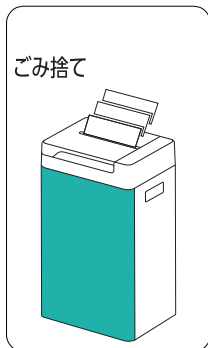
→紙を投入して細断することができます。



—ごみ捨て

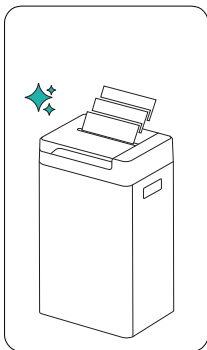
細断くずがいっぱいになって停止しています。

→細断くずを捨ててください。



—クリーニング

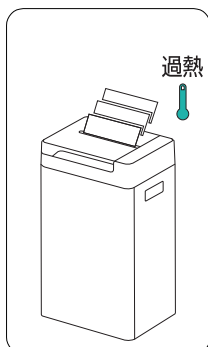
オートクリーニング中です。



—過熱

モーターの保護装置が働いて停止しています。


→電源スイッチをオフにして電源プラグを抜き、モーターの温度が下がるまで放置してください。

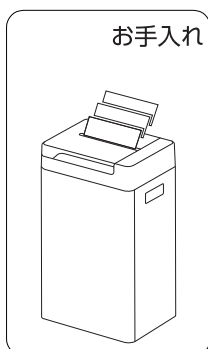


—お手入れ

お手入れサインが点灯したら、紙感知センサー、カッターのお手入れをしてください。(→[紙感知センサー P29](#)、[カッター P30](#))



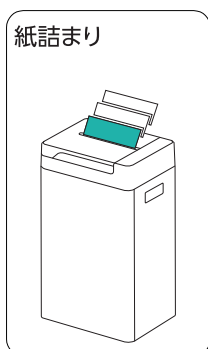
お手入れ後、 を約 3 秒間長押しすることでお手入れサインをリセットできます。



—紙詰まり

紙が詰まって停止しています。

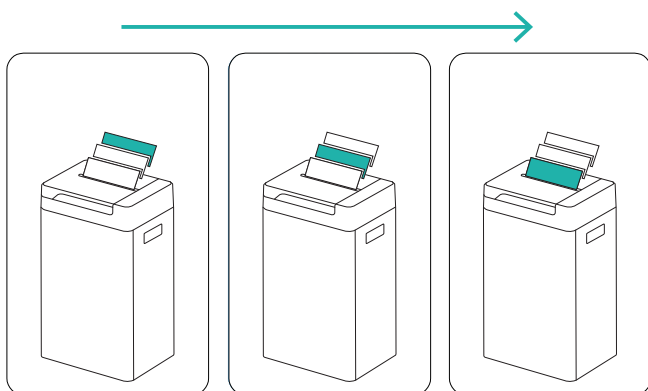
→対処方法は「[細断が途中で止まったら P25](#)」をご覧ください。



—正転

オートクリーニング中、または細断中です。

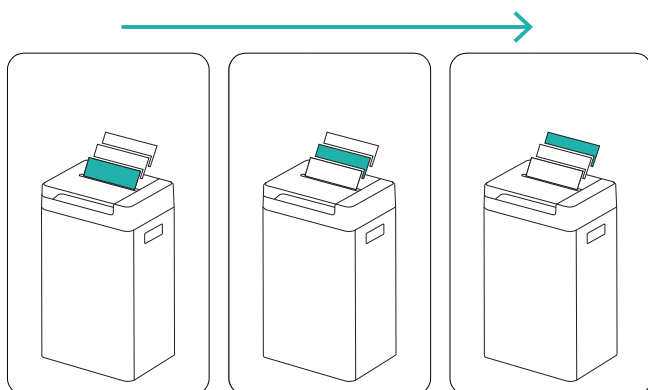
→手動細断中以外の場合は紙を投入しないでください。



—逆転

オートクリーニング中、またはオートリバース中です。

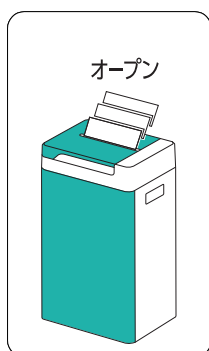
→紙を投入しないでください。



—扉オープン

上部ふたやダストボックスが開いています。

→開いている間は細断を停止します。



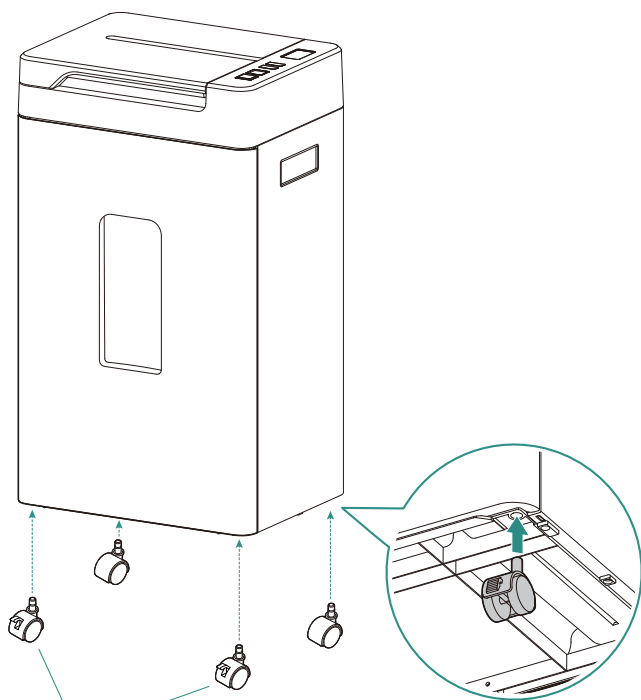
関連ページ

- [各部の名称 P12](#)
- [操作部 P14](#)

キャスターの取り付けと設置

—キャスターを取り付ける

- 付属のキャスターを本体底面の取り付け穴にしっかり差し込んでください。
- 前側 2 か所には、ロック付きキャスターを取り付けてください。

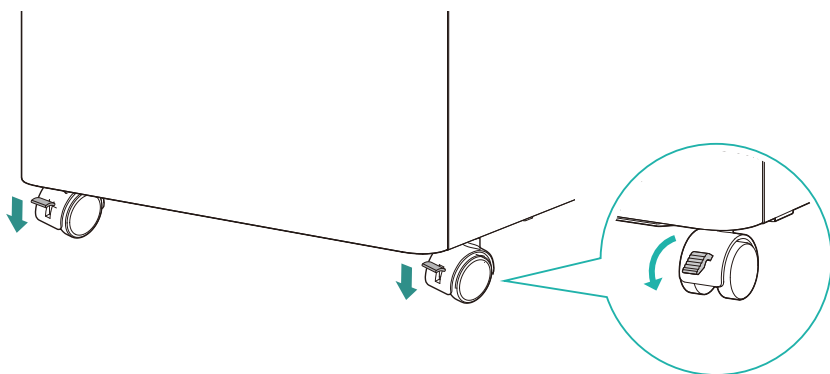


ロック付き
キャスター

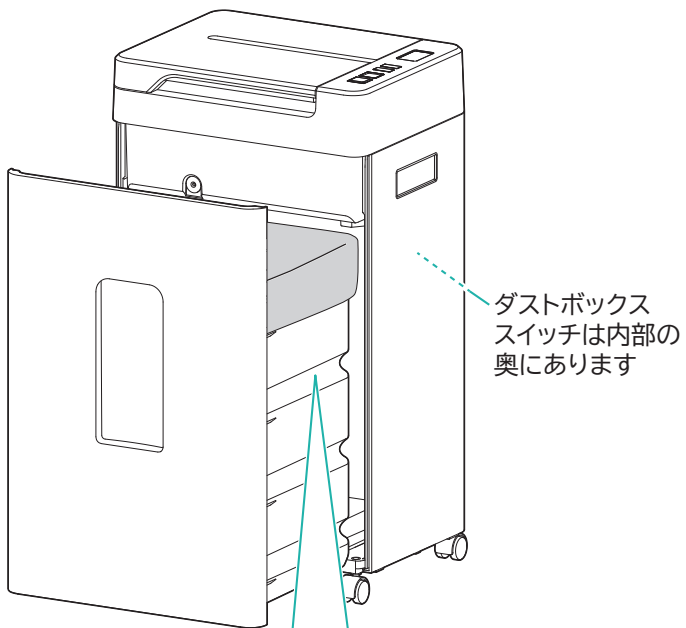
- キャスターは一度差し込むと取り外しができません。位置を間違えないように注意してください。
- キャスターの取り付けは、電源プラグを差し込む前に、本体を横にするなどして取り付けてください。
- 本体を横にする場合は、指などを挟まないように注意してください。

—水平で安定した場所に設置する

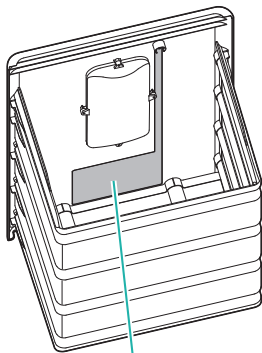
- 設置場所が決まったら、動かないようにロックをかけてください。



ダストボックスの準備



ごみ袋を取り付ける



ごみ袋は除電パネルに触れる
ように取り付けてください。

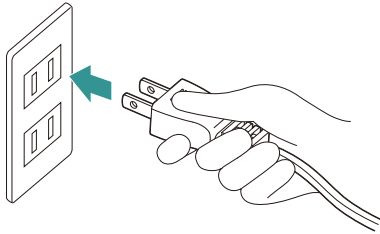
推奨ごみ袋サイズ：45L
(650×800mm)

- ダストボックスを正しくセットしないと、ダストボックススイッチが入らず、細断できません。

細断する

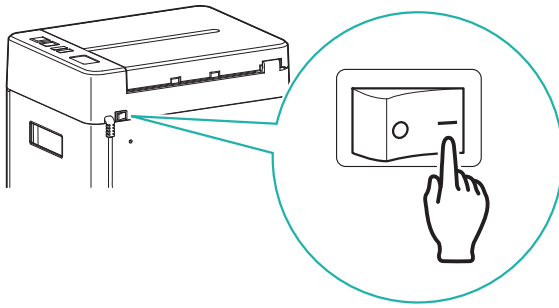
電源プラグをコンセントに差し込む

1




本体背面の電源スイッチをオンにする

2



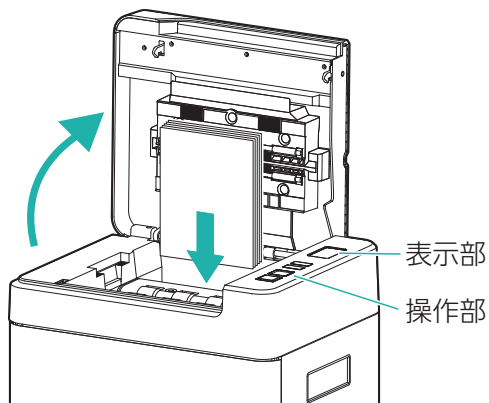
細断する

—自動細断

紙をセットし、 を押す

- 上部ふたを開け、細断する紙を重ねて奥の自動細断用ポケットに入れ、前に倒してセットし、上部ふたを閉めてください。

3

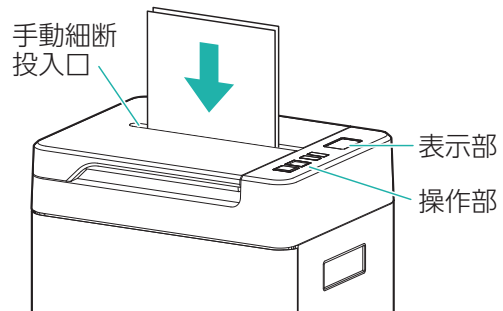


—手動細断



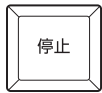
を押し、紙を入れる

- 手動細断投入口の中央に、紙を上からまっすぐに入れてください。



細断が終了すると、カッターの回転が自動的に停止します。

4



- ボタンを押すと、液晶表示が消灯します。

一度に細断できる最大枚数 (最大細断枚数)	A4 コピー用紙(64g/m ²)	7枚以内
連続して細断できる枚数 (定格細断枚数)	A4 コピー用紙(64g/m ²)	4枚以内
給紙トレイにセットできる紙の枚数 (最大給紙枚数)	A4 コピー用紙(64g/m ²)	260枚以内

- ・ 紙の細断能力は、紙質、湿度などにより変わります。
- ・ 紙を斜めに投入すると、紙詰まりなどのトラブルの原因になります。必ずまっすぐに投入するように注意してください。
- ・ 連続投入を避け、確実に細断しきってから次の紙を投入してください。
- ・ 投入口中央の感知センサーを通らないと、細断は始まりません。
- ・ 本製品の定格時間は 20 分です。それ以上の連続使用はしないでください。また、連続使用後は必ず 1 時間以上休止してください。
- ・ 自動細断できるのは紙のみです。
- ・ 自動細断できる紙のサイズは、A4～ A5 です。
- ・ サイズの異なる紙が混じっているときは、自動細断はしないでください。
- ・ 自動細断中は、同時に手動細断を行わないでください。紙詰まりの原因になります。
- ・ 自動細断時は、コピー用紙のみにしてください。厚みの異なる紙(はがきなど)や折り曲げた紙は紙詰まりの原因になります。
- ・ クリップ・ピン・ステープラーの針などをつけたまま細断しないでください。

操作ボタンを押しても動かないときは、過熱防止機能が働いているか、ダストボックスが正しくセットされていない場合があります。

過熱防止機能が働いた場合は、電源スイッチを切って、電源プラグを抜いてください。モーターの温度が下がるまで、1 時間以上お待ちください。ダストボックスが正しくセットされていないときは、正しくセットして電源をオンにしてください。

※それでも運転しない場合は、[修理専用コール P40](#)( [電話をかける](#)) までお問い合わせください。

—オートクリーニング

細断中や細断終了後、自動で清掃運転(逆転・正転)し、カッターの汚れを落とします。

—オートオフ機能

10 分間動作しないと、表示部の表示が消灯します。

関連ページ

- [細断が途中で止まったら P25](#)
- [細断くずを捨てる P27](#)

細断が途中で止まったら

—オートリバース機能について

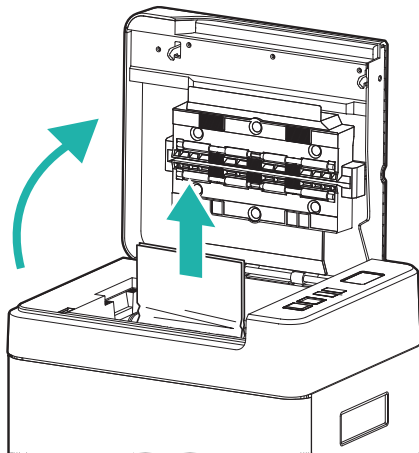
一度に多量の紙を入れたり、斜めに紙を入れたりすると、過負荷を検知して自動的にカッターが逆転して停止します。そのようなときは紙の枚数を減らして、投入し直してください。

—表示部に「紙詰まり」を表示して、停止した

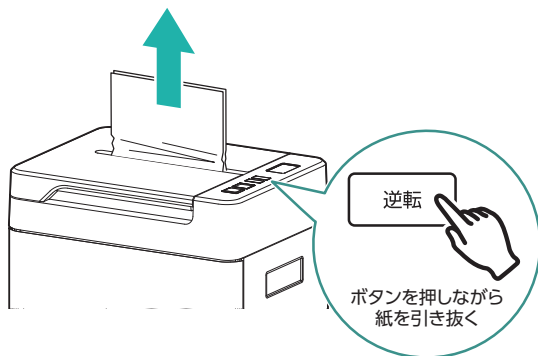
紙が詰まって停止しています。

オートリバース機能が働き、自動で停止します。

- 自動細断の場合: 電源スイッチをオフにし、上部ふたを開けて細断前の紙と紙送りローラー付近に残った紙を取り除いてください。



- 手動細断の場合: ボタンを押しながら詰まった紙を上引き抜いてください。



- 2 紙送りローラー付近に紙が残っていないことを確認したら、 ボタンを押して、細断くずを排出してください。

—表示部に「過熱」を表示して、停止した

モーターの保護装置が働いて停止しています。

電源スイッチをオフにして電源プラグを抜き、モーターの温度が下がるまで放置してください。

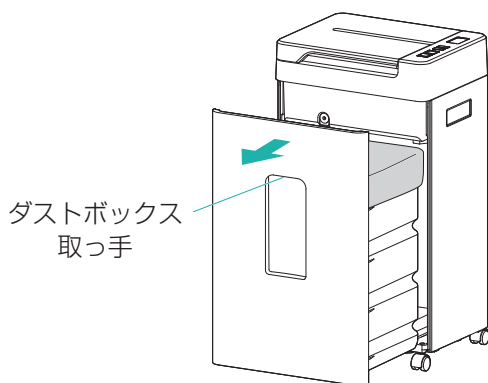
- ・ 約 1 時間放置したあと、電源プラグをコンセントに差し込み、再度操作してください。
- ・ それでも動作しないときは、[修理専用コール P40](#) (☎ [電話をかける](#)) へお問い合わせください。

—表示部に「ごみ捨て」を表示して、停止した


細断くずがいっぱいになって停止しています。

細断くずを捨ててください。

- ・ 細断くずが飛び散らないように、ダストボックスを取り出し、捨ててください。



※「ごみ捨て」の表示が点滅する前に、細断くずがたまってきたら、早めに捨ててください。

※ダストボックスは、奥まで正しく本体にセットしてください。正しくセットされていないときは、 ボタンを押しても細断は開始しません。



細断くずを捨てるときは、必ず電源スイッチをオフにしてください。

関連ページ

- ・ [細断する P21](#)

細断くずを捨てる

ダストボックスを本体から取り出し、細断くずを捨てる

本体内部に細断くずなどが飛び散っているときは、掃除機などで吸い取ってください。

ダストボックスがいっぱいになる前に捨ててください。

お手入れ

お手入れの時期・方法

お手入れ時期	お手入れ箇所	お手入れ方法
1 か月に 1 回程度	本体 P28	汚れの拭き取り
	カッター P30	お手入れシート、潤滑油
	紙感知センサー P29	汚れの拭き取り

各お手入れの説明については、上記のリンクをクリックしてください。



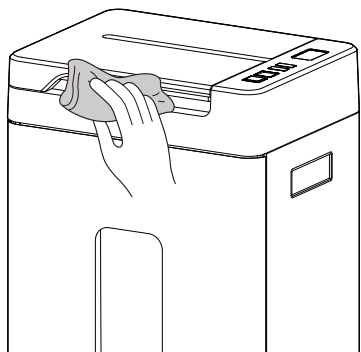
- ・ カッター以外のお手入れは、必ず電源スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、スプレー（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）は使用しないでください。破損や故障の原因になります。

本体のお手入れと保管

— 本体

柔らかい布でから拭きしてください。

- 内部に細断くずなどが飛び散っているときは、掃除機などで吸い取ってください。
- 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、洗剤が残らないように、かたく絞った布などで拭き取ってください。



— 保管

長期間使用しないときは、ポリ袋などがかぶせて、湿気の少ない場所で保管してください。



注意

- 必ず電源スイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、スプレー（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）は使用しないでください。破損や故障の原因になります。

関連ページ

- [お手入れの時期・方法 P27](#)
- [紙感知センサー P29](#)
- [カッター P30](#)

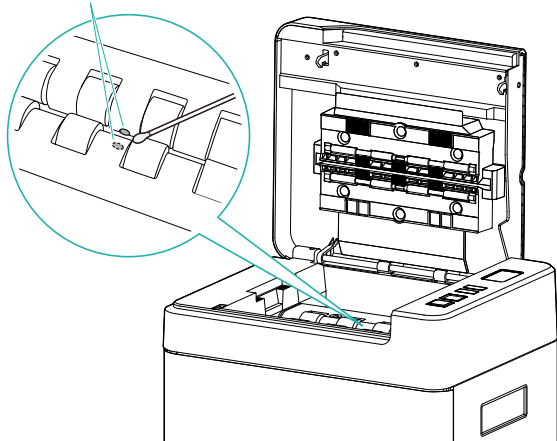
紙感知センサー

—紙感知センサー

綿棒などで汚れを拭き取ってください。

- ・ 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた綿棒などで拭いたあと、洗剤分が残らないように、乾いた綿棒などで拭き取ってください。

紙感知センサー (2か所)



注意

- ・ 必ず電源スイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、スプレー(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)は使用しないでください。破損や故障の原因になります。

関連ページ

- ・ [お手入れの時期・方法 P27](#)
- ・ [本体のお手入れと保管 P28](#)
- ・ [カッター P30](#)

カッター

–アイリスオーヤマ製シュレッター用簡単お手入れシート SMS06(別売)を使用する場合

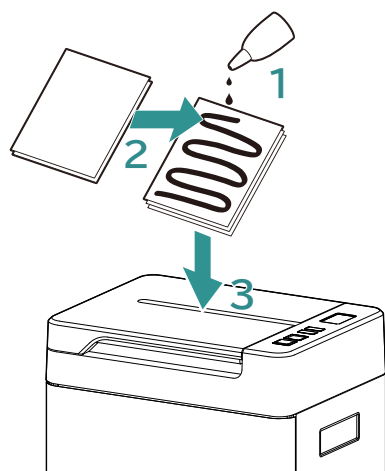
アイリスオーヤマ製シュレッター用簡単お手入れシートを細断してください。

細断すると、潤滑油が行き渡り、動作を滑らかにします。

購入はこちら

<https://www.irisplaza.co.jp/index.php?KB=SHOSAI&SID=H530660>

–コピー用紙を使用する場合



1 コピー用紙を 3～4 枚重ね、1 番上の用紙にミシン油を塗る

2 ミシン油を塗ったコピー用紙の上に、さらにコピー用紙を 1～2 枚重ねる

3 細断する



- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、スプレー(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)は使用しないでください。破損や故障の原因になります。

関連ページ

- ・ [お手入れの時期・方法 P27](#)
- ・ [本体のお手入れと保管 P28](#)
- ・ [紙感知センサー P29](#)

こんなときは

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

お問い合わせについては「[シュレッターに関するよくあるお問い合わせ](#)」でもご確認いただけます。

— 細断しない(液晶表示が全て消灯)

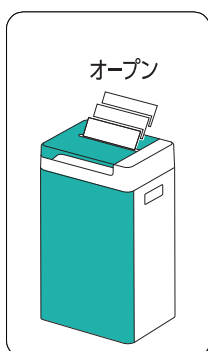
→電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

→電源スイッチが切(○)になっていませんか？

本体背面の電源スイッチを入(|)にしてください。

— 細断しない(液晶表示がオープンを表示)



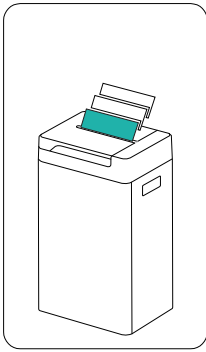
→上部ふたが閉まっていますか？

上部ふたを確実に閉めてください。

→ダストボックスは正しくセットされていますか？

ダストボックスを正しくセットしてください。

— 細断しない(液晶表示がスタンバイ時の場合)



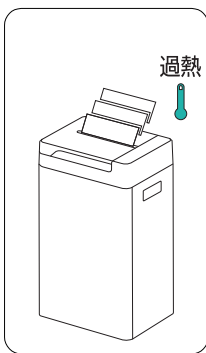
→投入物は紙感知センサーを通過していますか？

投入物は投入口の中央を通るようにまっすぐ入れてください。

→半透明の紙(トレーシングペーパーなど)を投入していませんか？

紙を折りたたんで投入するか、不透明の紙と重ねて投入してください。

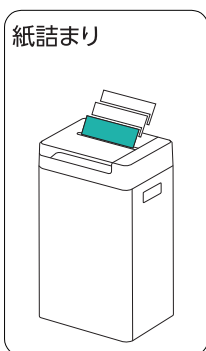
— 細断しない(液晶表示が過熱を表示)



→過熱防止機能がはたらいて停止しています

電源スイッチを切(●)にし、1時間以上放置して、細断機構部が冷めてから使用してください。(→[細断する P21](#))

— 細断しない(液晶表示が紙詰まりを表示)



→紙詰まりを起こしていませんか？

逆転

または

正転

を使用して、詰まった紙を取り除き、適当な枚数で使用してください。(→[細断が途中で止ま](#)

[つたら P25](#))

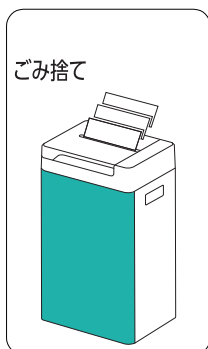
→クリップなどの金属物や異物がカッターにかみこんでいませんか？

詰まった物を取り除いてください。

→オートリバース機能が動作しています

紙が詰まっている場合は、 または を使用して、詰まった紙を取り除き、適当な枚数で使用してください。(→[細断が途中で止まったら P25](#))

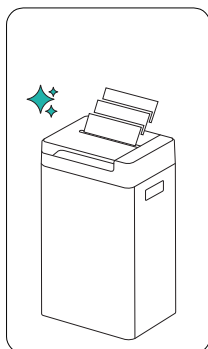
— 細断しない(液晶表示がごみ捨てを表示)



→ダストボックスが満杯になっていませんか？

細断くずを捨て、ダストボックスを確実に閉めてください。

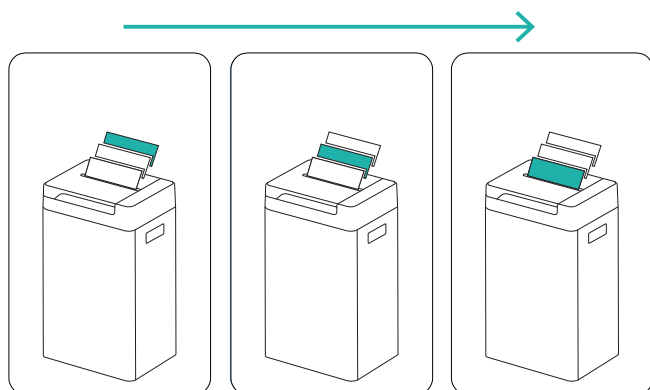
— 細断が終了しても停止しない(液晶表示がクリーニングを表示)



→オートクリーニング機能がはたらいています

清掃運転(逆転・正転)が終わると停止します。

— 細断が終了しても停止しない(液晶表示が正転を表示)



→紙感知センサーに紙粉やほこりが付いていませんか？

紙感知センサーをお手入れしてください。(→[紙感知センサー P29](#))

— 本体が動く

→キャスターがロックされていますか？

水平で安定した場所に設置し、前側のキャスターをロックしてください。(→[キャスターの取り付けと設置 P19](#))

— 頻繁に紙詰まりが発生する

→カッターが汚れていませんか？

カッターをお手入れしてください。(→[カッター P30](#))

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P40](#)( [電話をかける](#)) へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- [表示部 P15](#)
- [お問い合わせ P40](#)

別売品・消耗品について

別売品・消耗部品についてはお買い上げの販売店または[アイリスプラザ](#)でお買い求めください。

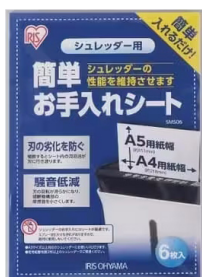
アイリスプラザのサイトでは、「キーワードで検索」に型番を入力して検索してください。

全ての商品	▼	キーワードで検索	🔍
-------	---	----------	---

ご注意ください 【悪質な偽装サイトにご注意ください】

[シュレッダー 簡単お手入れシート](#)

SMS06



その他の情報

廃棄について

- ・ 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

仕様

製品質量 (電源コードを含む)	13.8kg
細断サイズ	約 2mm×約 15mm(マイクロクロスカット)
細断速度(50/60Hz)	約 2.1 m/分
定格細断枚数※2	4 枚※1
最大細断枚数※2	7 枚※1
最大給紙枚数(自動細断)	260 枚※1
外形寸法 (スイッチ、電源コード含まず)	幅 380×奥行 285×高さ 685mm
ダストボックス容量	37.0L
電源コード長さ	約 1.5m
定格電源	AC100V、50/60Hz
定格消費電力	130W(50/60Hz)
投入幅	224mm(紙投入口)
定格時間	20 分(手動細断時)

※1:A4 コピー用紙(上質紙 64g/m²)

※2:ご使用の環境により細断枚数が 1、2 枚減ることがあります。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

－保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

－保証期間

保証期間は、保証書(かんたん操作ガイド)に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内においても無償保証の対象外になる場合があります。詳しくは保証規定を参照ください。

－保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール P40](#)(☎ [電話をかける](#))にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

－補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

－アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P40](#)(☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P40](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/parts/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>